

指定管理者からの令和3年度事業報告概要

| | |
|------------|-----------|
| 施設名 | 特別史跡旧閑谷学校 |
|------------|-----------|

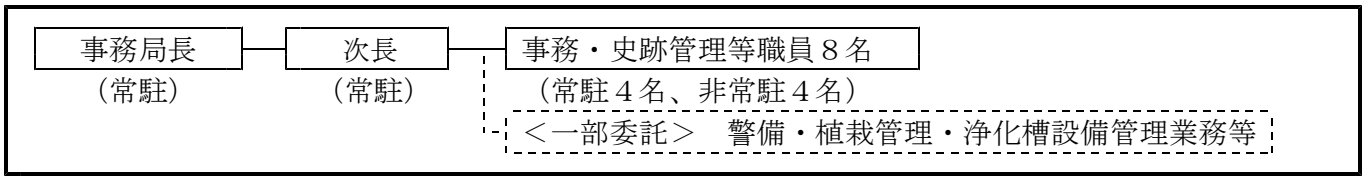
【指定管理者の概要】

| | | | |
|------------|----------------------|------------|-----------|
| 名称 | 公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会 | 代表者 | 理事長 國友 道一 |
| 所在地 | 備前市閑谷784 | | |

【指定管理の概要】

| | | | |
|----------------|---|-------------|--------------------|
| 指定期間 | 平成29年4月1日～令和4年3月31日 | 報告期間 | 令和3年4月1日～令和4年3月31日 |
| 管理業務の内容 | 特別史跡旧閑谷学校の ・管理及び公開に関する事。 ・運営に関する事。 ・行為の許可に関する事。 ・普及啓発に関する事。 | | |

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

| | | 入場 | | 合計 |
|------|-----|--------|--|--------|
| 許可件数 | 3年度 | 59,958 | | 59,958 |
| | 2年度 | 53,587 | | 53,587 |
| | 増減 | 6,371 | | 6,371 |

【維持管理の業務の実施の状況】

| 項目 | 内容 |
|--------------|--|
| 施設、設備の維持管理業務 | ・昼夜間の巡視業務 ・建物の小修理業務 ・草刈り清掃業務 ・樹木の剪定業務 ・入場料徴収等窓口業務 ・史跡内の案内 ・施設設備の保守点検業務 |
| 施設、設備の利用状況 | ・釈菜（せきさい）、読初（よみはじめ）の儀の開催 ・閑谷学校に関する資料の収集・整理 |
| 自主企画事業 | ・閑谷論語塾 ・文化講演会 ・早春を愛でる会 ・閑谷学校ライトアップ ・史跡ボランティア研修会 ・閑谷おもしろゼミナール ・漢詩講座 |

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

| | 入場料 | | 合計 |
|-------------|------------|--|------------|
| 収入額 | 17,533,874 | | 17,533,874 |
| 利用件数 | 59,958 | | 59,958 |
| 減免額 | 1,725,760 | | 1,725,760 |
| 減免理由 | 高齢者（65歳以上） | | |

指定管理者からの令和3年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

| | | 3年度 | 対前年度増減額 | 2年度 | 備考 |
|-----------------|--------|------------|------------|------------|--|
| 収入額 A | | 29,829,365 | △208,612 | 30,037,977 | 3年度収入額 その他の主なもの ・一時支援金 月次支援金 1,200,000円 ・備前市雇用支援 一時金 250,000円 ・雇用調整助成金 400,896円 3年度支出額 その他の主なもの ・各種税 612,400円 主な増減内容等 (収入) コロナの影響による収入 減への補填による増 1,365,000円 持続化給付金等の減 △1,586,464円 (支出) 創学350年記念事業費 の減 △596,191円 |
| 内 訳 | 指定管理料 | 10,169,815 | 1,365,000 | 8,804,815 | |
| | 利用料金収入 | 17,533,874 | 598,726 | 16,935,148 | |
| | 事業収入 | 44,200 | △46,790 | 90,990 | |
| | その他 | 2,081,476 | △2,125,548 | 4,207,024 | |
| 支出額 B | | 30,082,476 | △69,407 | 30,151,883 | |
| 内 訳 | 人件費 | 16,715,664 | 693,944 | 16,021,720 | |
| | 管理運営費 | 9,959,756 | 306,392 | 9,653,364 | |
| | 事業費 | 2,794,656 | △851,588 | 3,646,244 | |
| | その他 | 612,400 | △218,155 | 830,555 | |
| 収支額 A-B | | △253,111 | △139,205 | △113,906 | |
| 県への納入金 | | 0 | 0 | 0 | |
| 実質的な県負担額 | | 10,169,815 | 1,365,000 | 8,804,815 | |

【特記事項 (管理運営業務の実施状況の点検結果)】

| 点検項目 | | 区分 | 特記事項 (評価すべき点・改善すべき点) |
|-----------------|-----------------|----|--|
| 管理 運営 状況 | ①適切な施設 管理の履行 | B | 事業計画に沿った適切な管理が履行されていた。 |
| | ②法令等の遵守 状況 | B | 関係法令に基づく義務は適切に履行されていた。 |
| | ③安全性の確保 | B | 緊急時対策マニュアルの整備、防火訓練の実施、新型コロナウイルス感染症対策の徹底など、安全性を確保した管理が履行されていた。 |
| | ④財産の適切な 管理 | B | 除草や掃除の徹底、日常的な巡回により早期の異常発見に努めるなど適切な管理が履行されていた。 |
| 導入 効果 | ①利用状況 | C | 地元観光協会等との連携や報道機関への広報活動、ホームページへのイベント情報の掲載などにより、入場者は前年度比増となっているものの、コロナ禍前の水準には達していない。 【利用者数】 R3 : 59,958 ← R2 : 53,587人 ← R元 : 88,431人 |
| | ②収支状況 | B | 新型コロナウイルス感染症の影響により、コロナ禍前の令和元年度との比較では利用料金収入は減少しているものの、支援制度を十分に活用し不足した収入を補うとともに、管理業務を自前で実施するなど、支出を最小限に抑える努力をしている。 |
| | ③サービス向上 | B | 職員やボランティアによる史跡の案内、インバウンド対応や異分野との新たな催しの試み、またSNSを利用した積極的な情報発信などによって、サービスの向上が図られた。 |
| 管理運営業務全般 | | B | 協定書、事業計画書、収支計画書に基づき、適切に管理運営業務が履行されている。コスト意識をもった業務の遂行やサービス向上への取組が認められる。 |

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A : 予定していた業務水準を上回った。 B : 予定していた業務水準を概ね実施した。

C : 予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D : 予定していた業務水準を下回った。